

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

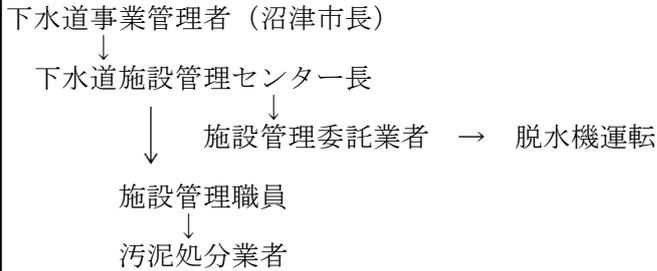
(第1面)

産業廃棄物処理計画書		令和4年5月27日
静岡県知事 川勝 平太 殿		
提出者		
住所 沼津市江浦7-3		
氏名 沼津市下水道施設管理センター センター長 鈴木 文隆		
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)		
電話番号 055-939-0811		
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。		
事業場の名称	沼津市中部浄化プラント	
事業場の所在地	沼津市本字千本1905-4	
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
当該事業場において現に行っている事業に関する事項		
① 事業の種類	下水道処理施設維持管理業	
② 事業の規模	26,460 m <sup>3</sup> /日 (最大処理能力)	
③ 従業員数	施設管理委託職員数 20人	
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	下水処理方式：標準活性汚泥法 下水→最初沈殿池→反応タンク→最終沈殿池→塩素混和池→放流 ↓ ↓ ↓ 汚泥濃縮槽→混合槽→消化槽→汚泥貯留槽→脱水機→ホッパー→搬出 搬出ケーキ車両→再生処理 (セメント資源化等)	

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	脱水汚泥	—
排出量	1,303.02 t	—	
	(これまでに実施した取組) 特になし。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	脱水汚泥	—
排出量	1,450.00 t	—	
	(今後実施する予定の取組) 計画なし。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 分別対象物なし。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 予定なし。

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	—	—
	(これまでに実施した取組) なし。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	—	—
	(今後実施する予定の取組) 予定なし。		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	—	—
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	—	—
(これまでに実施した取組) なし。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	—	—
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	—	—
(今後実施する予定の取組) 計画なし。			

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	—	—
	(これまでに実施した取組) なし。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	—	—
	(今後実施する予定の取組) 計画なし。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	脱水汚泥	—
	全処理委託量	1,303.02 t	—
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	—
	再生利用業者への処理委託量	1,303.02 t	—
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	—
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	—
(これまでに実施した取組) 特になし。			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	脱水汚泥	—
	全処理委託量	1,450.00 t	—
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	—
	再生利用業者への処理委託量	1,450.00 t	—
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	—
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	—
	(今後実施する予定の取組) 計画なし。		
※事務処理欄			